



2025 年 3 月 17 日

報道関係者各位

**慶應義塾大学とSpaceBDが日本経済新聞社と連携して
分野越境型宇宙ビジネス人材創造プログラム「UNIVERSE UNIVERSITY」を開始**
—宇宙ビジネスの事業開発や国際展開を先導する人材を育成—

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（神奈川県横浜市、研究科委員長：白坂成功）とSpaceBD株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永崎将利）は、株式会社日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：長谷部剛）と連携し、株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬大輔）の協力を得て「理論と実践による学びと成長を実現する分野越境型宇宙ビジネス人材創造プログラム：UNIVERSE UNIVERSITY（※）プログラム」を開始しました。（※ユニバース ユニバーシティ）

このプログラムは、文部科学省令和6年度宇宙航空科学技術推進委託費『「宇宙×人文社会」分野越境人材創造プログラム』（研究代表者：神武直彦システムデザイン・マネジメント研究科教授）として採択されたもので、主に大学院生、大学生、高等専門学校生、そして、文理融合の視点を備えた実践的な宇宙ビジネスに興味を持たれる若手社会人を主な対象としています。

学術・産業・報道機関が共同でプログラムを推進することで、宇宙ビジネスに関する受講生の理論と実践による学びと成長に大きく寄与することを目的としており、理工学系の知識と技能のみならず、哲学や法学、国際学といった人文社会学やシステムズエンジニアリングやプロジェクトマネジメントといった横断的な学問の知識と技能、そして、創造力やリーダーシップといった課題解決に必要な力の育成を行うプログラムです。ベネッセが展開する世界最大級のオンライン動画プラットフォーム「Udemy（ユーデミー）」での多様な講義の配信、ケーススタディ、実践ワークショップ、インターンシップ、キャンプ形式での取り組みを実施いたします。

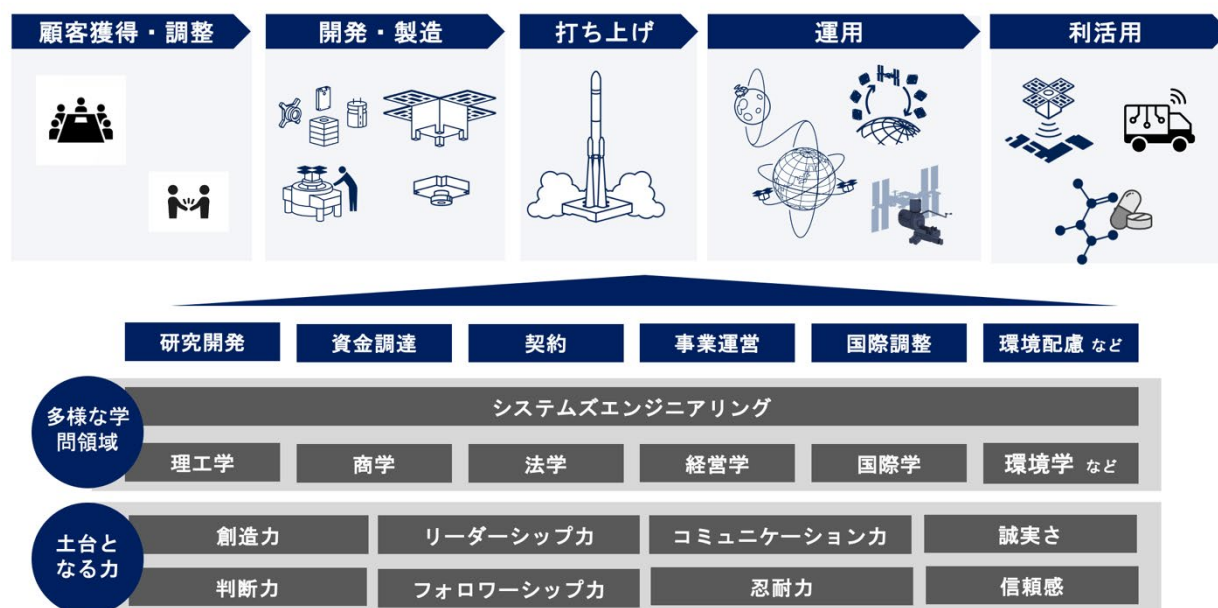
それに伴って、2025年3月19日（水）にプログラム設立を記念した第1回シンポジウムを開催すると共に、宇宙ビジネスに関する3つの講義コンテンツ配信を開始いたします。

1. プログラム設立の背景

宇宙活動やそれに伴う宇宙ビジネスが活性化し、拡大しています。天気予報やナビゲーション、世界各地からの生中継のみならず、あらゆる産業や人々の日々の生活において、宇宙活動による恩恵を受ける機会が増え、世界そして日本での宇宙ビジネスのマーケットは急速に拡大しています。JAXA（宇宙航空研究開発機構）や大学などの研究機関と限られた宇宙関連企業によって進められてきた宇宙活動や宇宙ビジネスもこの10年間で大きく変化しています。日本の宇宙ベンチャー企業は100社を超え、増え続けています。その流れを加速するために、日本政府も1兆円規模の宇宙戦略基金を設立し、さまざまな世界的挑戦が生まれてきています。誰もが宇宙活動に関わることができる時代がやってきています。

研究開発が中心でサイエンティストやエンジニアが中心の宇宙活動がダイナミックな宇宙ビジネスに成長するためには、哲学や法学、経済学、商学、国際学などの人文社会科学系の領域含め、さまざまな領域の専門家が必要です。顧客を見出すこと、資金を獲得すること、ルールを決めること、人やチームを育てること、国を超えて競争し、共創することなど、ビジネスに必要なことは全て必要で、それを地球規模、宇宙規模の視点で考え、俯瞰的かつ緻密な視野で動かすことが求められます。

世界的な宇宙ビジネスの潮流が大きく変わりつつある現在、それに対応し、先導できる人材の育成が急務です。私たちは、これからの宇宙ビジネスに必要な人材を育成するためのプロジェクトを開始しました。日本人が地球の至るところで、そして、地球人が宇宙で活躍できる素養を身につけることができる活動を目指し、プロジェクト名を“UNIVERSE UNIVERSITY”と名づけました。



宇宙ビジネスのライフサイクルとそれらに必要な多様な学問領域と土台となる力

2. 主なプログラム内容

理論と実践による学びと成長に寄与することを目的とし、3つの形式での人材育成を行います。

- ① 多様な学問領域の知識・技能提供のための講義（対面・オンラインライブ/録画配信）
- ② 宇宙ビジネス疑似体験のためのケーススタディ・ビジネスゲームなどを用いた実践ワークショップ・関連企業や研究機関、国際組織でのインターンシップ
- ③ 多様な利害関係者による合意形成・行動力育成のためビジネスキャンプ

宇宙ビジネスの概要と歴史	宇宙ビジネスの概要	経営管理	経営戦略・事業戦略
	世界の宇宙ビジネスの歴史		資金調達
	日本の宇宙ビジネスの歴史		標準化戦略
宇宙開発	宇宙機システム	マネジメント	組織マネジメント
	宇宙利用サービス		リスクマネジメント
	宇宙探査		リーダーシップとフォロワーシップ
システムデザイン・マネジメント	システム思考・デザイン思考	政策・制度・法律	保険・知的財産・規制
	システムズエンジニアリング		国際宇宙法
	プロジェクトマネジメント		国内宇宙法
経営管理・ジャーナリズム	宇宙ビジネスケーススタディ	国際連携	国際調整
	宇宙ビジネスケース開発手法		安全保障
	宇宙ビジネスジャーナリズム		持続可能な開発目標（SDGs）

多様な学問領域の知識・技能提供のための講義

3. Udemyによる講義コンテンツ配信

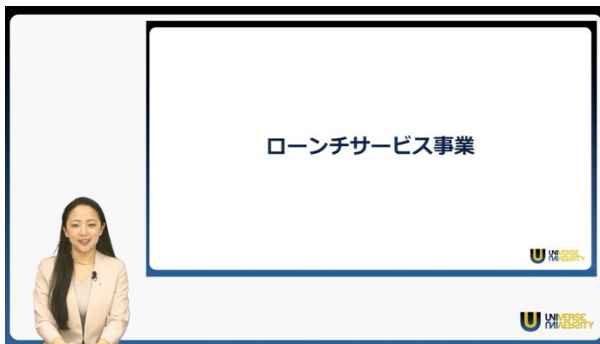
プログラム開設にあわせて以下の3つの講義コンテンツをUdemyにて配信致します。

- ① 「宇宙ビジネスを理解しよう」
講師：神武直彦（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授）
https://www.udemy.com/course/uniuni_001/
- ② 「宇宙ビジネスを実践しよう」
講師：永崎将利（SpaceBD株式会社 代表取締役社長）ほか
https://www.udemy.com/course/uniuni_002/

③ 「宇宙ビジネスを実感しよう」

講師：小玉祥司（日本経済新聞社編集委員）

https://www.udemy.com/course/uniuni_003/



オンライン動画学習プラットフォームUdemyでのUNIVERSE UNIVERSITY コンテンツ

4. 第1回：UNIVERSE UNIVERSITYシンポジウム ～宇宙をひらく～



日時：令和7年3月19日（水）16:00～18:30

会場：日本橋三井タワー7階 宇宙ビジネス共創拠点 X-NIHOBASHI TOWER

主催：慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科, SpaceBD 株式会社

協力：一般社団法人クロスユー, 株式会社ベネッセコーポレーション

後援：文部科学省

定員：100名

参加登録：<https://uniuni-symposium.peatix.com/>

参加費：無料

【プログラム】

はじめに：

- ・ 神武直彦（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授）
- ・ 阿部陽一（文部科学省研究開発局宇宙開発利用課宇宙科学技術推進企画官）

基調講演：

「分野の壁を超える力：俯瞰する視点と実践が拓く宇宙ビジネス人材の未来」
宮下直己（東京大学工学系研究科航空宇宙工学専攻特任准教授）

講演：

「UNIVERSE UNIVERSITY の狙いとこれから」（学術）
神武直彦（慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科教授）

「なぜ SpaceBD は教育事業に取り組むのか？」（産業）
永崎将利（SpaceBD 株式会社 代表取締役社長）

「報道内容から見る宇宙ビジネスの過去・現在、そして未来」（報道機関）
小玉祥司（日本経済新聞社編集委員）

「現場と研究を社会に届けるクリエイティブ」
吉谷吾郎（コピーライター/クリエイティブディレクター）

パネルディスカッション：

テーマ：「宇宙を学ぶ・支える・仕事にする - 宇宙時代の教育とキャリア」
（パネリスト）

宮下直己（東京大学工学系研究科航空宇宙工学専攻 特任准教授）

飯田智紀（株式会社ベネッセコーポレーション執行役員/社会人教育事業領域担当（Udemy 日本事業責任者））

小玉祥司（日本経済新聞社編集委員）

李美亜（SpaceBD 株式会社ローンチサービス事業ユニット長）

吉谷吾郎（コピーライター/クリエイティブディレクター）
（モデレータ）

神武直彦（慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科教授）

終わりに：

永崎将利（SpaceBD 株式会社代表取締役社長）

【参考】

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

複雑に絡み合った大規模・複雑な諸問題を全体統合的な視点から解決するために慶應義塾創立 150 年にあたる 2008 年に開設された大学院。システムズエンジニアリングやシステム×デザイン思考を基盤とした教育研究を推進しており、スポーツを対象としたスポーツシステムデザイン・マネジメントラボでは、トップチームから地域スポーツクラブまでを対象にしたスポーツへの貢献、価値向上を目的とした教育研究を推進しています。

<http://www.sdm.keio.ac.jp>

SpaceBD 株式会社

SpaceBD は、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017 年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション（ISS）を初めとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

<https://space-bd.com/>

*本資料は文部科学記者会、科学記者会、各社社会部、横浜支局等に送信しています。

*ご取材に際しては、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

【本発表資料のお問い合わせ先】

プログラムについて：

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

教授 神武直彦（神武直彦研究室）

TEL 045-564-2580 Email kohtakesec-group@keio.jp

SpaceBD 株式会社

広報担当 飯塚・福田

TEL 03-6264-7177 Email pr@space-bd.com

【本発表資料の配信元】

慶應義塾広報室 友成

TEL 03-5427-1541 FAX 03-5441-7640

Email m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>